

自治基本条例特集

町民が主役のまちづくりを目指して

[part. 17]

▼問い合わせ
企画情報課
TEL 0561 (38)
3111 (内線 2324)

※PIはパブリック
インボルブメントの略

CAFEの手ごたえ・評価

- ・前向きな意見が多かった。
- ・普段思っていることを話してもらったことができた。
- ・普段話せない人といろいろ話すことができた。
- ・自分の知らないことを教えてもらった。
- ・よい意見やフレーズが見つかった。
- ・参加者の皆さんが楽しく対話していた。
- ・手作り感があって親しみやすかった。
- ・たくさんの方が集まってくれた。
- ・町の特産品（愛ブランドのお菓子）が大盛況だった。
- ・カフェのような雰囲気良かった。
- ・町を良くしようと思って話し合うことは素敵。など

CAFEの課題・改善点

- ・集客方法をもっと工夫した方がよい。（参加者が少ない）
- ・町民の巻き込みは難しい。方法をもっと検討すべき。
- ・若い人の参加が少ない。
- ・いろいろな世代の人にもっと参加してもらえるとよい。
- ・大人の意見しかない。（子どもの参加がない）
- ・テーマによって意見の数にばらつきがある。
- ・自治基本条例のことが伝わったか不安。
- ・今後にどうつなげるか。
- ・テーマが難しいという声があった。
- ・おしゃべりの時間が短かった。
- ・イベントの目的が十分理解されていないかった。など

今月号では、第12回検討委員会でも話し合った「おしゃべりCAFEのふりかえり」と「今後のPI（町民の巻き込み）、わたしたちにできることって」についてお知らせします。

おしゃべりCAFEをふりかえって

8月23日の第12回検討委員会では、8月4日のおしゃべりCAFE当日、主にテーブルマスターとして活躍した検討委員の皆さんにイベントを振り返ってもらいました。

委員からは、「今までにはない形式のイベントで楽しかった」「有意義だった」という意見も多く出ましたが、今後に向けての課題（反

省点）もたくさん挙げられました。

※主な意見は上記のとおり

今後のPI（町民の巻き込み）、わたしたちにできることって

おしゃべりCAFEを振り返った後は、「町民の皆さんに条例づくりに参加してもらうために、自分たちにできることは何か」を話し合いました。

委員の皆さんから出された提案の中には、自治基本条例オリジナルソングやオリジナル体操を制作し、町民みんなで歌う、踊るといったユニークな案もありました。

※主な提案は下記のとおり

今後のPI大作戦

- ・町のイベントや児童館のイベントなどを活用する。（若い人をターゲットにネットアートをしたり、親子を対象にわたあめコーナーを出して集客）
- ・各地区を回って、出前講座を行う。（寸劇やプチおしゃべりCAFE、説明会など）
- ・「自治基本条例ソング」や「自治基本条例体操」を作ってPRする。
- ・マンガや紙芝居を制作し、町内各所に設置する。など

